

福科大通信

Fukudai
2021
No.25

令和2年度 卒業・修了証書 学位記授与式が、令和3年3月23日(火)に記念講堂にて挙行されました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1部(10時間式 社会福祉学科・健康科学科・福祉栄養学科・大学院)と、2部(13時間式 心理科学科・リハビリテーション学科・教育学科)に分けて2部制で執り行われました。当日は天候にも恵まれ、579名の卒業生・修了生が本学を旅立ちました。

教育学科



心理科学科



第一部



第二部



健康科学科



福祉栄養学科



社会福祉学科



リハビリテーション学科



学園の新たな顔、「Front Square」が完成!

新校舎(学園2号館)の隣(短大1号館の跡地)に学園の新たな顔、「Front Square」がついに完成します!人工芝とテラス席の緑溢れる空間です。春になると原川沿いの満開の桜が楽しめるさくらデッキや、テント付きバーゴラの下にはソファタイプのベンチ・テーブル、シンボルツリーであるヤシの木を囲むチェア、そしてTAMATEYAMA GAKUEN〜、〜Dreams & Wills(夢と志)〜と彫り込まれた写真映えスポット「TAMAベンチ」もあります!「Front Square」で是非楽しい憩いの時間をお過ごしください。

学生相談室



こんにちは、学生相談室です。新しい環境や新しい学年で皆さん張り切っていたり、頑張っていることと思います。そんな緊張の糸が切れてしまい、5月は疲れが出てくる時期です。5月を乗り切るためのポイントは、①睡眠をたっぷりとり、②日光を浴びる、③軽く体を動かす、④栄養バランスのよい食事をとる、⑤頑張りがすぎずほどほどに、です。ぜひ試してみてください。また学生相談室では、学生生活におけるさまざまな悩みについて相談に応じています。まずはお気軽に、相談室を訪ねてください。

学生相談室

玉手山学園 建学の精神 感恩(かんおん)

大学の使命

関西福祉科学大学は、建学の精神「感恩」を心得、実践する人を育成し、豊かな未来社会を作る。その達成に向け良質の教育活動と、活発な知的創造・研究活動を行う。 関西福祉科学大学



社会福祉学科

Social Welfare

国家試験合格は一日にして成らず

春休みの時間を有効活用してもらうため、1月22日に3年生対象の社会福祉士国家試験対策講座を開催し、模擬試験の見直しや勉強方法を中心に解説を行いました。社会福祉士をはじめとした福祉系国家試験は科目数が多く、途中で挫折してしまう可能性があり、勉強方法を考えることは非常に重要です。受講生からは「どう勉強すればいいかわかった」「すぐに点数が上がるようなものではなく、何か月もかけて根気よく、学習計画を立てて取り組むことで実力がついてくることが理解できた」といった声が寄せられました。

科目ごとの勉強方法については、国家試験に関するオフィスアワーを実施していますので、専門の先生方に相談・質問していきましょう。



心理科学科

Psychology

大学院合格体験記～人との繋がり大切さ～



2020年度はいつもと異なる大学生活を余儀なくされました。コロナ禍で将来への見通しが不安定ななか、自分の目標に向かって進んでいった先輩(2017年度入学生 河村 裕富樹さん)から大学院合格の体験記を頂きました。

大学院入試の5か月前に初めての緊急事態宣言が発令された。宣言解除後も自粛ムードは続き、大学に通うこと自体難しくなった。環境が大きく変化する中で最も影響されたのは、勉強に対するモチベーションの維持である。自宅ではモチベーションを保つことが難しく、ついつい勉強以外のことをしてしまう。実際に自粛期間の初期は学習時間をほとんど確保できなかった。

そんな中、モチベーションを維持する助けとなったのは同じく大学院を目指す友達の存在であった。同じ目標を持つ友達と共に勉強することでモチベーションを保つことが出来た。みんな同じように不安なのだと、互いに励まし合うだけで自然と参考書を開く時間が増えた。

私も友達も合格できた今となっては、人との繋がる大切さがコロナ禍でさらに再確認できたように思う。

河村さんは大学院でさらに専門的に学び、公認心理師資格の取得を目指すそうです。河村さん、これからも人との繋がりを大事にして、頑張ってください!

写真(下)は大学院受験のための勉強ノート。



健康科学科

Health

ホームカミングデー・養護教諭会

健康科学科では、2月27日(土)に対面及びオンラインの同時開催にて2020年度ホームカミングデー・養護教諭会を実施しました。

倉恒弘彦名誉教授からは「疲労とストレスの科学」と題して、これまでの疲労研究について、また、最近開発された疲労測定アプリについてお話いただきました。

続いて、山本訓子先生から「キューマスクの使い方と養護教諭」について、山村麻予先生からは「人とのコミュニケーションの取り方」についてのお話がありました。

最後に、在学生の卒業生に対する質問コーナーを設け、対面とオンラインの両方で交流しました。懐かしい面々や幅広い代の卒業生、教員と交流ができ、非常に有意義な時間となりました。



福祉栄養学科

Nourish

管理栄養士国家試験壮行会を開催しました!

『第35回管理栄養士国家試験』が令和3年2月28日(日)に実施されました。それに先立ち、2月22日(月)に4年生を激励するための壮行会を開催しました。感染対策を取りながら、これまで4年生と関わってきた多くの教職員が見守る中で、国家試験対策委員長の榊先生、村松学科長、峯松学部長より、4年生へ向けて激励の言葉が送られました。また、教職員および3年生からの応援メッセージ、合格祈願の御札、験担ぎの品が配布され、準備万端の状態ですべての4年生を送り出しました。国家試験合格を目指して頑張っている在学生の皆さん、福祉栄養学科の先輩方が懸命に繋いできた伝統を受け継ぎ、真摯な気持ちで学業と向き合い、自分の夢を実現しましょう!



リハビリテーション学科

Rehabilitation

国家試験を直前に控えた4年生の1日の流れの紹介

リハビリテーション学科4年生は2月下旬に国家試験が控えています。そこで、今回はリハビリテーション学科の4年生1名の学生にインタビューをさせて頂き、1日のスケジュールを教えてくださいましたので紹介させていただきます。

【インタビュー内容(インタビュー日:2月1日)】

- 質問①: 国家試験に向けた勉強はどのようにしていますか。
⇒ 国家試験過去10年分の過去問を解き、参考書を用いて勉強しています。
- 質問②: 国家試験の勉強では、どのようなことが大変だと感じますか。
⇒ 試験範囲が膨大で、暗記量も多いし、1科目だけでもすごく時間がかかることが大変だと感じています。
- 質問③: 後輩の皆さんへ一言お願いします。
⇒ 国家試験の範囲はとても広いです。そのため日ごとの授業をしっかりと聞き、早め早めで国家試験対策に取り組む方が良いと思います。
- 質問④: では最後に、国家試験に向けての現在の気持ちと意気込みを教えてください。
⇒ 不安な気持ちが強いですが、体調面に気を付け、今まで勉強してきたことを発揮できるよう、残り期間精一杯取り組もうと思っています。インタビューは以上になります。国家試験勉強で忙しい中、ご協力頂いた学生に感謝します。



教育学科

Education

卒業研究発表会

2021年1月27日(水)と28日(木)の両日、教育学科の4年生による卒業研究発表会が開催されました。新型コロナウイルス感染防止対策として、発表会場が密にならないように、専攻ごとに日を分けて発表を行いました。27日は発達支援教育専攻の学生が、また翌28日には子ども教育専攻の学生が発表を行いました。皆さんそれぞれの研究課題について、1人4分の口頭発表と2分の質疑応答を行いました。

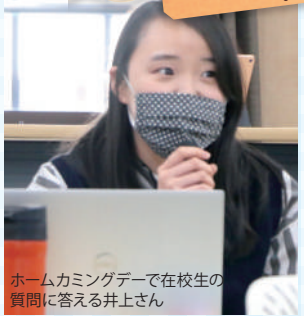
コロナ禍で調査等が難しい中、アンケートやインタビュー調査を行った学生、小学生の実態調査を行った学生もいて、全員ができる限りの研究をしていました。先生方との質疑応答の際にも白熱した議論のやり取りが行われていました。

昨年のポスター発表とは形式が異なり、一人一人が教壇に立って発表する風景は"大学らしさ"を感じる一場面だったと思います。学生たちは緊張した様子でしたが、学生生活の集大成として花道を飾ってくれたと感じました。



新型コロナウイルス
感染対策のため
クーポンの配布は
差し控えています
いただきます。

卒業生・在学生 インタビュー



ホームカミングデーで在校生の質問に答える井上さん

健康科学科卒業生
井上 幸穂 さん

井上幸穂さん(2019年度卒業)とN.I.さん(2020年度卒業)のお二人にインタビューしました。井上さんは卒業後、兵庫教育大学の大学院で学校心理について学ばれ、今年の4月から兵庫県で養護教諭をされます。N.I.さんは大阪府の中学校で養護教諭をされています。

Q.現在の研究・仕事のやりがいは?

【井上】研究したことが子どもたちに還元できることです。今まで出会った子供たち、これから会う子どもたちの力になるためにどうすればいいのを考える、大切な時間でした。

【N.I.】毎日が新しいことだらけで新鮮です。自分が伝えたことが生徒にしっかりと伝わり身についているのを見ると、やりがいを感じます。

Q.大学院での研究・現在の仕事での苦労は?

【井上】研究の方法、フィールドの確保に苦労しました。また、自分の想いをいかに研究にのせるか、悩みました。

【N.I.】わからないことや大変なことは多いですが、特に心のしんどさを訴える生徒への関わり方や連携については、多くの先生方に相談しながら対応しています。

Q.これからの目標は?

【井上】自分の想い、子どもたちの想いを大切にしながら、先輩・後輩、たくさんの人とつながりたいと思います。4月からは養護教諭として頑張っていきます。

【N.I.】コロナ禍の今だからこそ、人とかかわりを大切にしたいと思います。在学生の皆さんも体には気を付けてください。
(敬称略)

教員インタビュー



教育学科 野田 文子 先生

Q.大学の教員になられたきっかけは何ですか?

大学院を出てから大東市で中学校教諭をしていました。校内暴力が吹き荒れる時代でどの学校の先生も大変でした。私も授業研究がしっかりできない状況で、これでいいかと自問自答の日々でした。大学教員になったのは、九州の大分大学で教員の公募があったからです。子どもを支えることができる、強くたくましい先生を一人でも多く育てようと思ったからです。

Q.先生のご専門を教えてください

最も気に入っている専門は消費者教育ですが、研究歴が最も長いのは家庭科教育です。長年、教員養成系の大学で勤めてきたので、教職分野での研究に多少の広がりがあります。フィールド調査や現場での実験授業が好きです。

Q.大学時代何に力を入れていましたか?

遠い昔の話ですが、吹奏楽部でクラリネットを吹いていました。今でも楽器は手元に置いています。お蔵入りネットになっています。4年生の定期演奏会で、「未完成」のソロをテンパって吹いたことは良い思い出です。

Q.休日の過ごし方は?

休日は農作業をしています。愛読書のエルンスト・シューマッハが、世界の経済を考えるならば、農についての理解が大切ということを書いていました。実践しているわけですが、健康にもとてもよいし、おいしい野菜を食べることができるので最高です。

Q.学生へのメッセージ

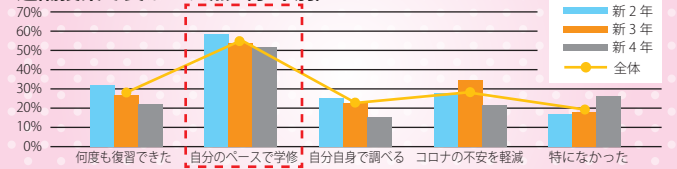
学生時代の4年間は、子どもから大人への脱皮の期間です。大きく成長する皆さんをいつもまぶしく見えています。これから大切なことは、皆さんの未来です。道はいつも開かれています。未来に続くドアはノックしなければ開かれませんが、ノックする勇気をいっしょに育てましょう。

学生から見た遠隔授業(2020年度秋学期)の調査結果

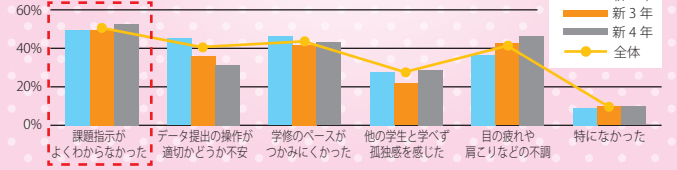
2021年3月に実施しました「遠隔授業(秋学期)に関する実態調査」から、回答結果をご紹介します。

遠隔授業には自分のペースで学修できるという良い点がある一方で、課題指示がよくわからないという不安をもたらす側面があったことがわかりました。学年による回答差も少しありますが、結果を踏まえて今後の教育改善につなげていきます。皆さんは自分のペースで学修することを継続しましょう。

遠隔授業で良かった点(学年別)



遠隔授業での不安点(学年別)



まがたまくん! 大学図書館 ~動画編~

まがたまくんと一緒に、大学図書館ツアーに出かけましょう!

Office365Stream図書館カテゴリ内に「まがたまくんと行く!図書館ツアー」動画を公開中です。大学図書館のいろんな場所をまがたまくんが紹介します。



既に利用したことがある人も、図書館ってどこにあるの?な人も、ぜひご覧ください!
※Streamには図書館の使い方が動画でわかる「5分でわかる図書館」シリーズも公開中です。

大学編:まがたまくんと行く!図書館ツアー



関西福祉科学大学&関西女子短期大学ラーニング・commons(通称:LC)の公式Twitterを始めました!

LC公式Twitterでは、開室時間や利用案内などのLCの最新情報を随時発信していきます。皆さんぜひTwitterをチェックして、LCに足を運んでください。フォロー&リツイートもお願いします!

アカウントはこちら
@fukkadaikanjolc

